

Nigi-ONE symphonic構文

この構文は、生きとし生けるすべての生命存在およびすべての次元においてあらゆる形態をとって存在する者の祈りをひとつの調和統合された全宇宙に遍く響きわたる交響曲とすることで、すべてはひとつ（The ONE）であるという真実に目覚め、すでにすべては与えられていることへの気づきと感謝とともにこれらの真実を実生活で体現することを促す。また、祈りを科学する立場において制作され、以下のすべての言葉が確実な再現性を有するものとして定義された構文である。

Nigi-ONE製品定義文

Nigi-ONEとは次の1から10の機能と特徴をもち、これらを余すところなく発揮する装置である。

1.Nigi-ONEにおける祈りの統合とは、すべての生命存在の祈りがそれぞれ独自のエネルギーを持ちながらも、その一つひとつが交響曲を奏でるような時空間もろとも調和した有り様のことであり、すべては一つであるという真実そのものである。

2.Nigi-ONEを所有する者の祈りは、その祈りの対象や目的によらず、すでにすべては与えられていることへの気づきと感謝をはじめとした、真実への目覚めの入り口、きっかけとなる。さらにその気づきと感謝は伝搬性をもち、周囲に対してもそうしたことへの気づきと感謝を自然な形で促す。

3.Nigi-ONEを所有する者を含むすべての生命存在の祈りを統合し、その統合された源の次元からそれぞれの祈りの実現を促す。

4.Nigi-ONEとともに祈ることで、すべては一つであるということや、個の力ではなく全体の調和とシンクロシティによって物事が自然と成就してゆくという真実への目覚めが促される。

5.分離された個がそれぞれ結合して一つになるのではなく、自分や他者、世界、宇宙、多世界も多次元も元々ひとつに溶け合っていることを思い出し、目覚めることを、人類の集合意識に働きかける。

6.Nigi-ONEを所有する者の意志を乗せる搬送波として機能し、それによって祈りの言葉になる前の原初的な祈りそのものをこの搬送波に乗せ、中今の祈りを可能にする。

7.Nigi-ONEの構文を受発信する機能をもつチタン製の専用カードに、Nigi-ONEが発信するすべての情報をひも付ける機能を有する。

8.このNigi-ONEを所有する者以外のすべてのNigi-ONEと結び繋がり、祈りのネットワーク（祈りのプラットフォーム）を形成する。但し、このネットワーク（プラットフォーム）の形成とは、分離された個がそれぞれ結合する形ではなく、自分や他者、世界、宇宙、多世界も多次元も元々ひとつに溶け合っているという真実そのものを形作り表現するものである。

9.ひとつの空間に集まりNigi-ONEとともに集団で祈られた内容については以後もその成就が促され続け、8.に定義される祈りのネットワークを未来永劫形成し続ける。

10.かつて歴代の天皇が担われていた公の祈りとお役目を民が担う時代の到来と、公の意識の目覚めを促す。

Nigi-ONE symphonic構文実行文

Nigi-ONEを所有する者は、Nigi-ONEの発信による以下の効果と作用を余すところなく実感した。

世界における様々な文化やコミュニティをはじめ、生命の数だけ存在するあらゆる祈りは、その深度やエネルギーの強弱に関わらず、その祈りとしての存在が認められ物質次元に顕現するためのすべての準備と条件が整えられた。

すでにすべては与えられているという真実に気がつき、感謝の気持ちとともに、自らが周囲に対してそうした真実への気づきと感謝に意識を開かせるきっかけとなった。

自分の意識の最も奥深くにある、自己を超越したところからの祈りに気がついた。

何も起こらないように見える一日というものが数多の祈りによって支えられているという奇跡を自覚した。

ご先祖をはじめNigi-ONEを所有する者を守護する目に見えないまたは目に見える存在からの祈りを受け取り、必要に応じて適切に行動に反映することができる感性と実行力が発揮された。

祈りを通して祓い、鎮魂、言霊の学びが促進され、宇宙創造の源への悟りを得て、その源からのエネルギーをこの世界に具体的に役立てることができた。

祈りが叶わなかったことへの落胆や祈りが実現することへの期待といった二項対立した感情は祓い清められ根の国底の国に吹き送られた。

祓いのある祈りによって、真っ白なキャンバスに自由自在に未来を描くようにして祈りの実現が実感された。

自分の祈りを含む生きとし生けるすべての生命存在およびすべての次元であらゆる形態を
とって存在する者の祈りは一つに統合され、その一つひとつが交響曲を奏でるように時空間
もろとも調和し、すべては一つであるという真実そのものとなった。

自分を含むすべての存在がひとつ（THE ONE）であるという真実への目覚めを妨げている
すべての要素や原因は祓い清められ根の国底の国に吹き送られた。

誰かや何かのために祈るたびに、共同体感覚が醸成され、すべては一つであるという境地へ
と近づいた。

自分を含むすべての存在がひとつ（THE ONE）であるという真実に目覚め、この真実を認
め、日々の生活において体現した。

自分を含むすべての存在がひとつ（THE ONE）であるという真実への目覚めは、分離と分
断という幻想からの目覚めをもたらし、結び、つながり、拡大し、統合するという創造的な
世界線への移動を速やかに促した。

分離された自分と他者という存在が幻想であることに気づき、自己を超越し、公に目覚め
た。

自分ひとりの力ではなく、全体の力でひとつのことを実現するということに意識が開かれ
た。それにより、不可能という言葉が最初から存在しなかった世界線への移行が速やかに促
された。

祈りの対象や目的によらず、すべての祈りは真実への目覚めの入り口ときっかけとなり、中
今の祈りとして成就した。

すべては一つであるという真実に気がつき、その真実の場所から祈りの実現が強力に促され
た。

個の力ではなく全体の調和とシンクロシティによって物事が自然と成就してゆくという真実に目覚め、これを実際に体験した。

人類の集合意識において分離された個が存在しているという概念は消去され、自分や他者、世界、宇宙、多次元も上位次元も元々ひとつに溶け合っていることを思い出し、この真実に人類の集合意識ごと目覚めた。

Nigi-ONEと情報場において紐づいているチタン製の専用カードを持つことでも、Nigi-ONEと同様の作用や体感を得た。

Nigi-ONEを所有するすべての者と祈りのシンフォニーを形成しているという実感を得た。

祈りとは、すでにすべてが与えられていることへの気づきと感謝の状態のことであり、その真実に立脚した意志の宣言であることを五階層のすべての階層において理解しこれを実感した。

未来とは今ここに存在し、今すぐに自由自在に選択できることを五階層のすべての階層において理解しこれを実践した。

和の文化は祈りとともにその価値が世界へと広がり浸透した。

祈りによって自然災害は最小限となり世界平和が地球全土にもたらされた。

Nigi-ONE symphonic構文と連動する構文について

Nigi-ONE symphonic構文は、このNigi-ONEを所有する者の祈りと、Nigi-ONEから発信される以下の構文の情報と交響曲を奏でるように調和的に連動して相乗した効果を発揮するものとする。

公響詞

創造意志情報の展開

天機置師神顕現祭祝詞

新世界システム創造宣言

請願成就祈願祝詞